

バスルームユニット

ドゥーシュ

douche-2

BAU4 - 2123SL

取扱説明書

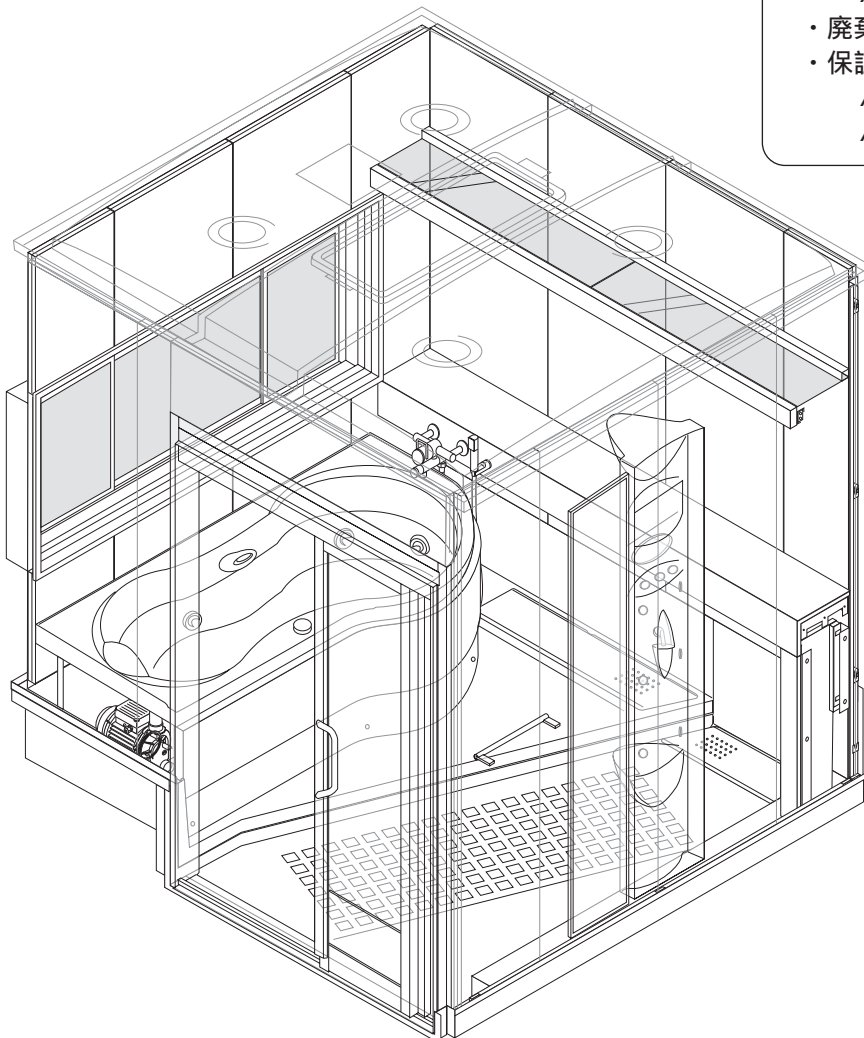
このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

・安全上のご注意	-----	1 ~ 4
・各部の名称	-----	5
・ご使用に際して	-----	5 ~ 6
・バスタブ使用方法 1 ~ 2	-----	7 ~ 8
・水栓使用方法	-----	9
・シャワータワー使用方法 1 ~ 2	-----	10 ~ 11
・ダウンライトの電球の交換方法	-----	12
/ お手入れ方法		
・水栓の掃除方法	-----	13
/ 吸込口 (吸込口カバー) の掃除方法		
・排水口の掃除方法	-----	14
/ 排水トラップの掃除方法		
・ストレーナーの掃除方法	-----	15
/ 故障かな? と思う前に		
・廃棄について	-----	16
・保証書 / 製品仕様	-----	17 ~ 18
/ アフターサービスについて		
/ ホルムアルデヒド発散区分		





安全上のご注意

必ずお守りください



ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。



事故や故障の原因になります。

小さなお子様や身体の不自由な方を一人で入浴させないでください。



バスタブでおぼれたり、ケガややけどをする恐れがあります。

ダウンライトや換気扇のお手入れは、電源スイッチを切ってから行ってください。



感電やケガをする恐れがあります。

ダウンライトカバーを外して使わないでください。



電球が割れてケガをしたり、感電する恐れがあります。

次の方はジェットバスを使わないでください。[妊産婦・心臓疾患のある方・高血圧の方・泥酔者]



身体に異常をおこす恐れがあります。

浴室内で小さなお子様を遊ばせないでください。



バスタブでおぼれたり、ケガややけどをする恐れがあります。

吸込口カバーがゆるんだ状態や外した状態でジェットバスを運転しないでください。また変形や破損した吸込口カバーは使用しないでください。



運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。変形や破損した場合は、最寄りの弊社にご連絡ください。

ジェットバスの運転中は、もぐったりしないでください。



運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。

吸込口カバーをふさがないでください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

お子様だけの入浴中に、ジェットバスを運転しないでください。



お湯の流れで足もとがすくわれ、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。必ず保護者の方と一緒にご入浴ください。

注意

浴室の点検口フタは、設備点検時以外は絶対に開けないでください。



フタが外れて、ケガをしたり、水漏れの恐れがあります。

器具の位置を変えたり、新しく取付ける場合は、必ず販売店等にご相談ください。



誤った取付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。

吸込口カバーの上には乗らないでください。



足を滑らせて、ケガをしたり、破損の原因になります。

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流さないでください。



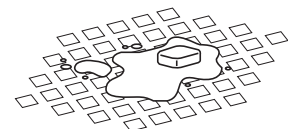
排水部分が損傷して、水漏れの原因になることがあります。

バスタブ、シャワータワー、カウンター、窓等の上には乗らないでください。



足を滑らせて、ケガをする恐れがあります。

床が石けんや湯あかで濡れている時は、洗い流してください。



転んでケガをする恐れがあります。

タオルハンガーにぶら下がったり、強く引っ張ったりしないでください。



破損やケガをする恐れがあります。

シェルフや窓のガラス部分および、鏡に強い衝撃を与えたり、熱湯をかけたりしないでください。



ガラスや鏡が割れてケガをする恐れがあります。

照明器具に直接水やお湯をかけないでください。



感電の恐れがあります。

電球の交換は、必ず電源スイッチを切り、十分冷えた状態で行ってください。



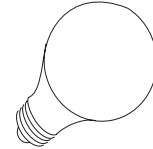
感電ややけどをする恐れがあります。

素手や濡れた手で電球の交換はしないでください。



感電の恐れがあります。

電球は指定のワット数と形状のものをお使いください。



ワット数や形状が異なると、火災の恐れがあります。

3枚引き戸のハンドルにぶら下がらないでください。



ドアやハンドルが外れて、ケガをする恐れがあります。

窓や3枚引き戸のドアの開閉は 静かに行ってください。



手や足をはさまれて、ケガをする恐れがあります。

水栓やシャワー、シャワータワーは必ず湯温を確かめてお使いください。



高温のお湯が出て、やけどをする恐れがあります。

入浴前に必ず湯温を確認してください。



やけどをする恐れがあります。

お湯が出ているときや止めた直後は、金属部に触れないでください。



やけどをする恐れがあります。

お湯をお使い後は、必ずレバーハンドルを水側に戻しておいてください。



次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをする恐れがあります。

水栓に乗ったり、寄りかかったりして無理な力を加えないでください。



水栓が破損し、ケガをする恐れがあります。

レバーハンドルを急に回すと温度が急上昇することがありますので、ゆっくり回してください。



高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。

雷時は電源（ブレーカー等）を切ってください。



雷による一時的な過電流で、電子部品が損傷する恐れがあります。

長期間ご使用にならない時は電源（ブレーカー等）を切ってください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

浴室内に電気製品を持ち込まないでください。



感電する恐れがあります。

浴室内にガラス製品等、割れやすいものを持ち込まないでください。



割れてケガをする恐れがあります。

壁パネル・床・天井等にかたいものをぶつけたり、クギ打ち、穴あけ等は絶対にしないでください。



水漏れの原因になります。

ジェットバスを使うときは10分程度を限度にしてください。



心臓に負担をかける恐れがあります。

組込まれる機器等については、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。



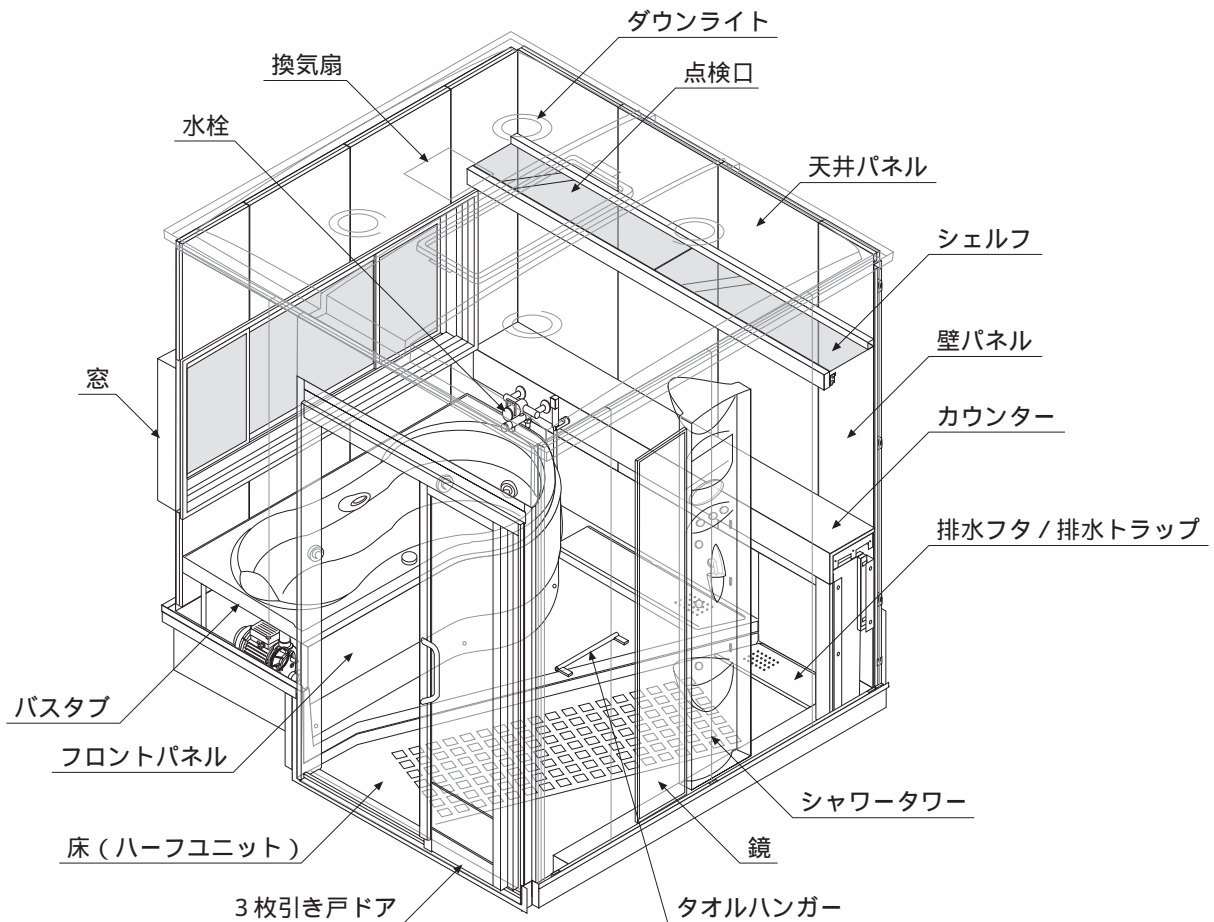
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

各部の名称



ご使用に際して

シャワーホースを無理に引っ張ったり、ねじったりしないでください。

水栓金具が破損して、水漏れの原因になります。

電球を交換する際は、必ず電源スイッチを切り、十分冷えた状態で行ってください。

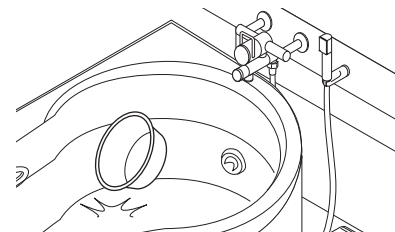
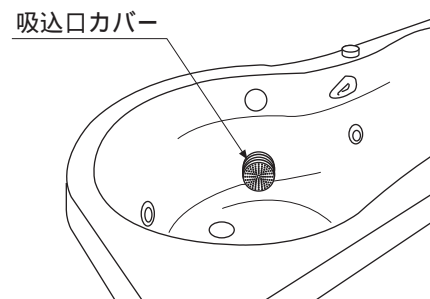
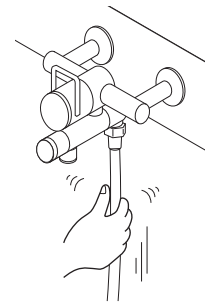
新しい電球は現在使用されているものと同じものをご使用ください。

吸込口カバーがゆるんだ状態や外した状態でジェットバスを運転しないでください。また変形や破損した吸込口カバーは使用しないでください。

運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。変形や破損した場合は、最寄りの弊社にご連絡ください。

バスタブ、シャワータワー、ハーフユニット等には強い衝撃を与えないでください。

破損する恐れがあります。



バスタブ、シャワータワー、床、壁パネル、天井、窓等にタバコ等の火気を近づけないでください。

変質・変色する恐れがあります。

バスタブ、シャワータワー、カウンター等にヘアピン等のサビやすいものを放置しないでください。

サビが付着する恐れがあります。

お手入れの際、シンナー・ベンジン・粒子の粗いクレンザー・タワシ等は、使用しないでください。

バスタブやフロントパネル・シャワータワーには酸類やアルコール類の洗剤は避けてください。

変質・変色の原因になります。

温泉水・硫黄分の入った入浴剤、酸性、アルカリ性の強いものは、使用しないでください。

バスタブ、配管の寿命を縮める原因になります。

凍結による故障を防ぐため、入浴しない時に凍結の恐れがある場合は、バスタブの水は全て排水してください。

冬期にポップアップを回しても排水栓が動かない場合は、凍結している可能性がありますので、無理に回さないでください。

ポップアップを回しても排水栓が動かない場合は、排水栓に40℃以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。

直接熱湯（80℃以上）を入れないでください。

バスタブや排水部品を傷めたり、寿命を短くする原因となります。

給湯する際は、必ず浴室のドアを閉めてください。

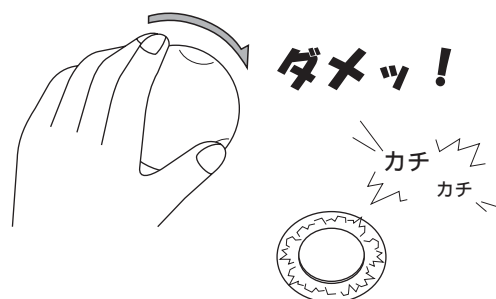
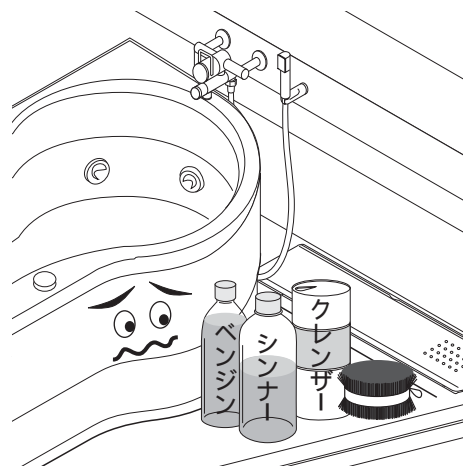
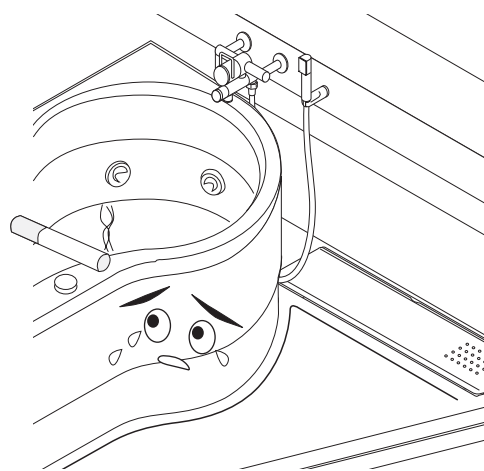
ドアを開けたままにしておくと、浴室外に湯気が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼします。

入浴中は、きちんとドアを閉めてください。

ドアを開けたままにしておくと、浴室外に湯気やお湯が漏れ、建物を傷める恐れがあります。

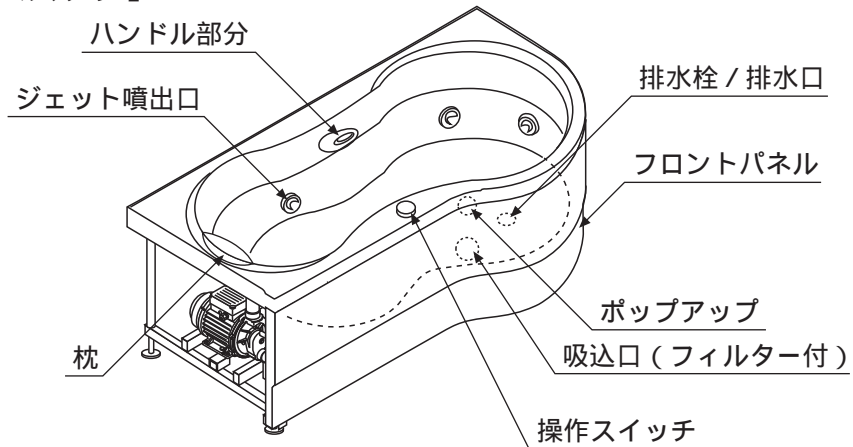
ご使用後は、換気扇を回すか、窓を少し開いて十分な換気をしてください。

悪臭やカビの原因になります。



バスタブ使用方法 1

【各部の名称 / バスタブ】

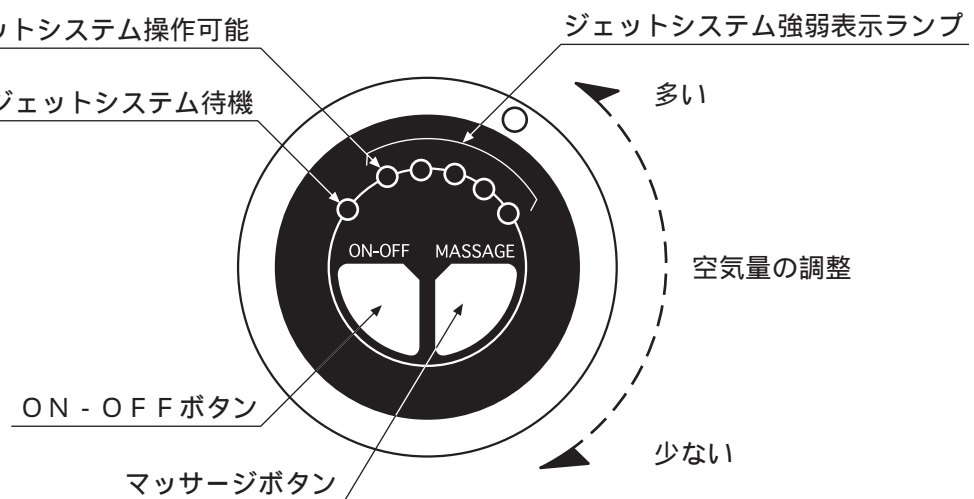


ジェットシステムについて

【操作スイッチ】

ランプ：黄 = ジェットシステム操作可能

ランプ：赤 = ジェットシステム待機



【使用方法】

ジェットシステムは常に待機の状態（赤ランプ点灯）になっています。

バスタブに水を溜め、ジェットシステム操作可能状態（黄ランプ点灯）になったら、運転を開始してください。

一定水量に達しないと作動しませんので、必ず黄ランプが点灯してから操作を行ってください。
ボタンを押すと下記の操作を繰り返します。

- ・ ON - OFF ボタン

運転開始（ジェットシステム《強》） ↔ 運転停止

- ・ MASSAGE ボタン

《強》 → 《弱》 → 《強弱の繰り返し》

【空気量の調整】

操作スイッチを右に回すと空気量が少なくなります。

操作スイッチを左に回すと空気量が多くなります。

【使用時間】

最初は1日2～3分程度にして、少しずつ時間を延ばしてください。

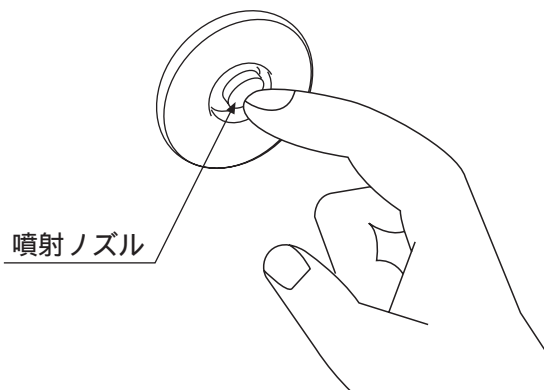
体が慣れてきたら、1日10分程度を目安にしてください。

長時間ご使用になりますと、体調を崩す恐れがあります。

バスタブ使用方法 2

【ジェット噴出口の調整】

噴射ノズルの方向調整が可能です。
指先でお好みの向きに調整してください。



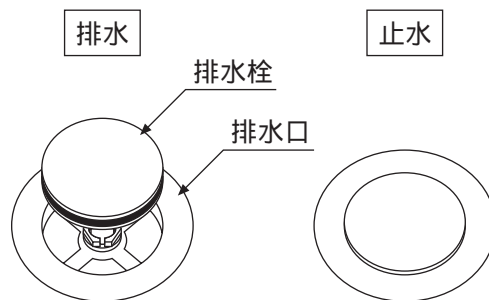
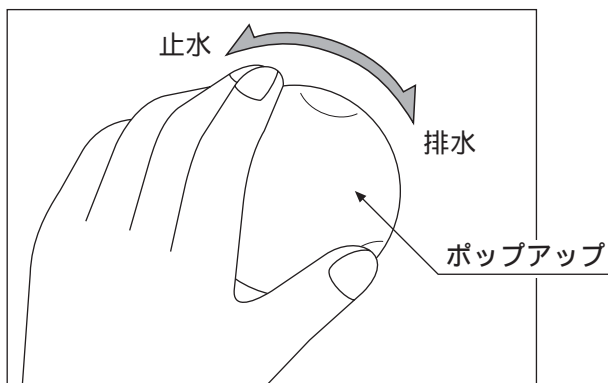
【使用上の注意】

- 1) ジェットシステムを使用する際は、バスタブ内で石けんを使用したり、水に発泡剤を加えたり、入浴剤を入れ過ぎたりしないでください。
多量の泡が発生し、故障の原因になります。
- 2) ジェットシステム使用中は、吸込口に噴射ノズルを向けたり、吸込口カバーを塞いだりしないでください。
故障の原因になります。
- 3) ジェットシステムを使用する際は、噴射ノズルを全て塞いだ状態で使用しないでください。
故障の原因になります。

排水栓について

【排水栓の開け閉め】

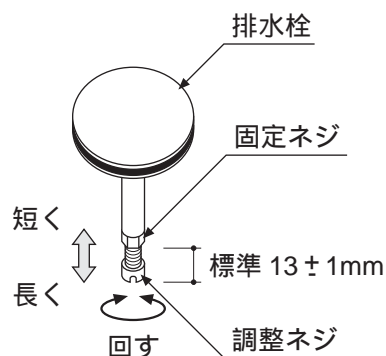
排水 ポップアップを右に回すと排水栓が上がり、水が抜けます。
止水 ポップアップを左に回すと排水栓が下がり、水が止まります。



【排水栓の調整】

排水量は排水栓の調整ネジにて調整してください。

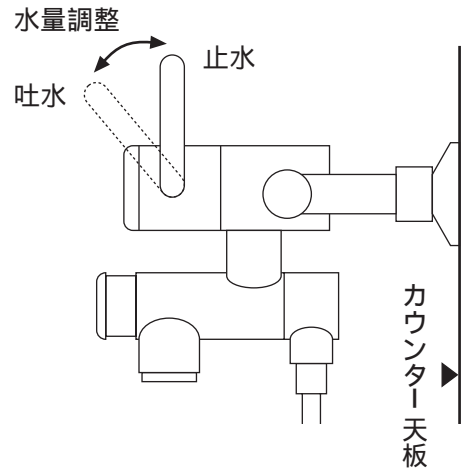
1. 排水口より排水栓を引き抜きます。
2. 排水栓の固定ネジをゆるめ、調整ネジの長さを調整します。
 - ・ ゆっくり排水したい場合
調整ネジを短くします
 - ・ 早く排水したい場合
調整ネジを長くします
3. 調整が終わったら、固定ネジを締め、調整ネジを固定します。



水栓使用方法

【吐水・止水、水量調整】

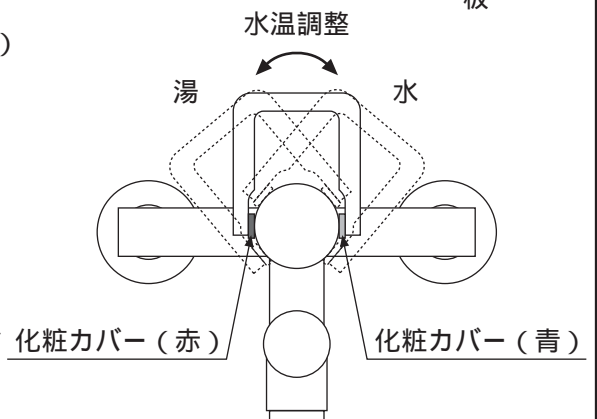
- ・吐水 レバーハンドルを手前に引く
- ・止水 レバーハンドルを奥へ押して、元の位置に戻す
- ・水量調整 レバーハンドルの上下の角度によって調整します
レバーハンドルの操作はゆっくり行ってください。



【水温調整】

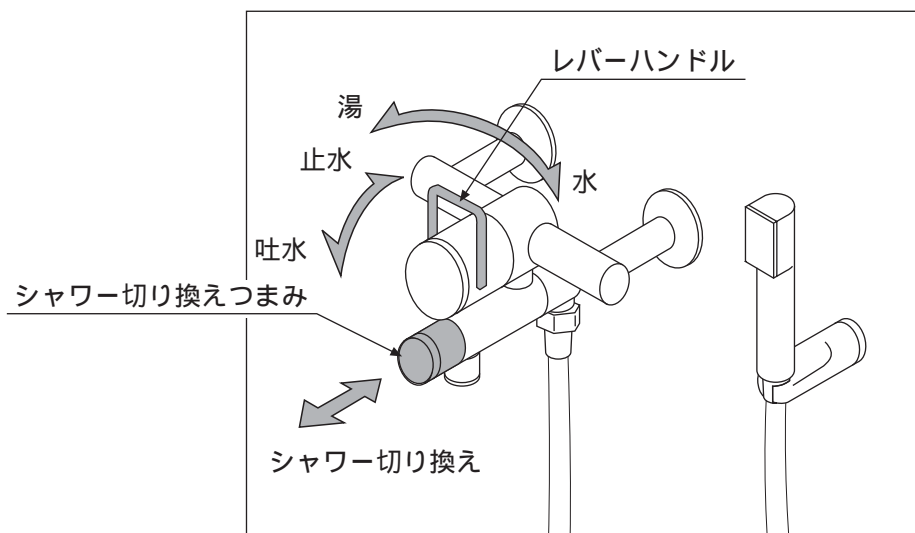
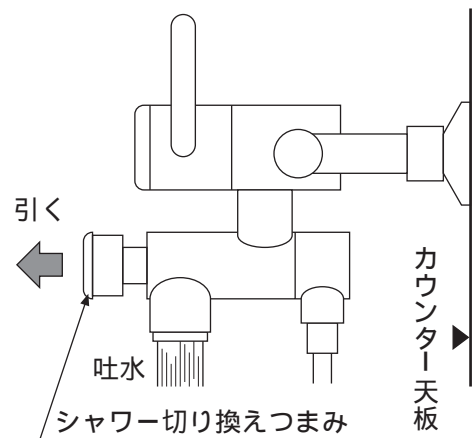
- ・水 レバーハンドルを右（化粧カバー（青）側）へ回す
- ・湯 レバーハンドルを左（化粧カバー（赤）側）へ回す
- ・水温調整 レバーハンドルの左右の角度によって調整します
レバーハンドルの操作はゆっくり行ってください。

湯をお使いになる時は、水側で吐水してから、徐々に湯側にしてください。
湯をお使いになる時は、やけどをする恐れがありますので、十分ご注意ください。



【シャワー切り換え】

- ・水栓本体 シャワー 吐水している状態で、シャワー切り換つまみを引っ張る
必ず吐水中に操作を行ってください。
止水状態で引っ張っても、戻ってしまいます。
- ・シャワー 水栓本体 止水する（自然にシャワー切り換つまみが元に戻ります）
吐水中にシャワー切り換つまみを無理に引っ張ったりしないでください。



シャワータワー使用方法 1

【操作パネル】

ショルダーシャワー

メインシャワー



水温調整ハンドル

湯 ← 水 安全ボタン



L / Rハンドル

吐水

ボディーシャワー

ハンドシャワー



Lハンドル

Rハンドル



止水

水温調整

水温調整は、水温調整ハンドルを回してください。

右へ回すと水になります。

左へ回すと湯になります。

38 以上の湯を出すときは、安全ボタンを押しながら左へ回してください。

水温調整ハンドルの操作はゆっくり行ってください。

湯をお使いになる時は、水側で吐水してから、徐々に湯側にしてください。

湯をお使いになる時は、やけどをする恐れがありますので、十分ご注意ください。

ハンドシャワー

Rハンドルを下へ完全に回します。

吐水はRハンドルを上げてください。

止水はRハンドルを下げてください。

ハンドシャワーは引き出せます。

メインシャワー

Rハンドルを上へ完全に回します。

吐水はRハンドルを上げてください。

止水はRハンドルを下げてください。

ボディーシャワー

Lハンドルを下へ完全に回します。

吐水はLハンドルを上げてください。

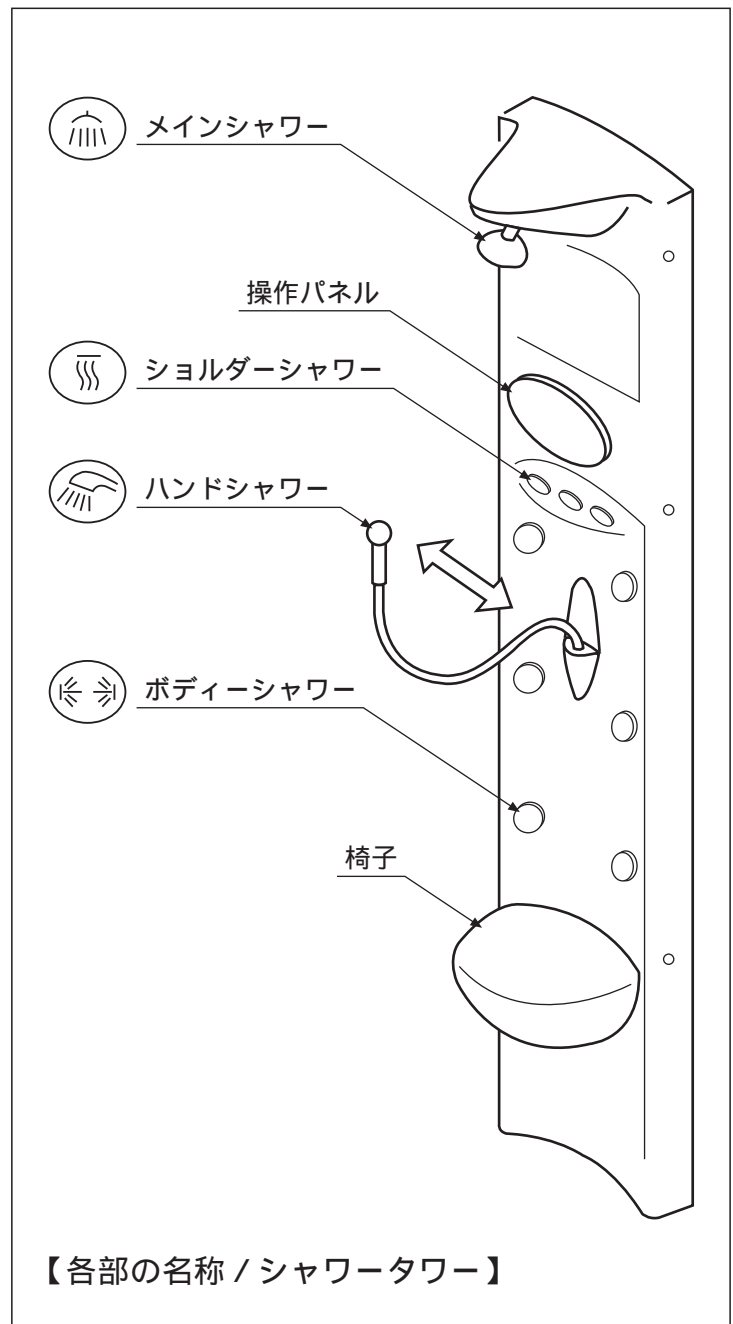
止水はLハンドルを下げてください。

ショルダーシャワー

Lハンドルを上へ完全に回します。

吐水はLハンドルを上げてください。

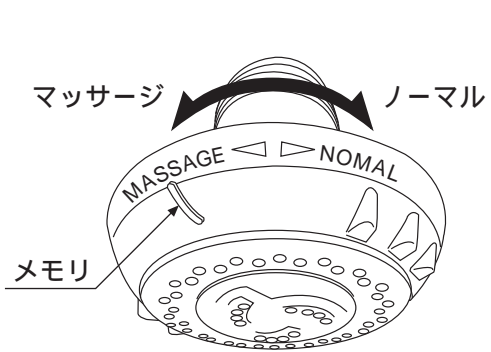
止水はLハンドルを下げてください。



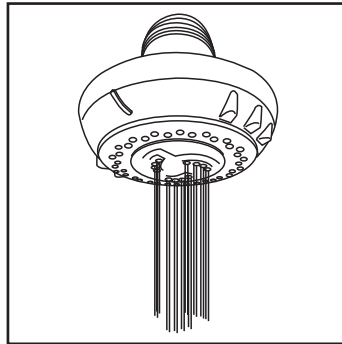
シャワー使用方法 2

【メインシャワーの切り替え】

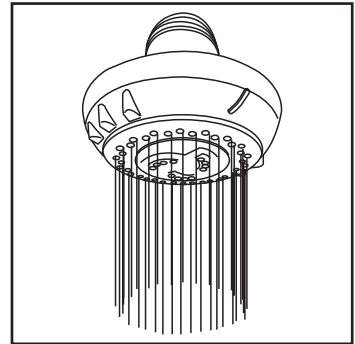
メインシャワー本体下部を回し、希望するシャワーにメモリを合わせます。



マッサージ

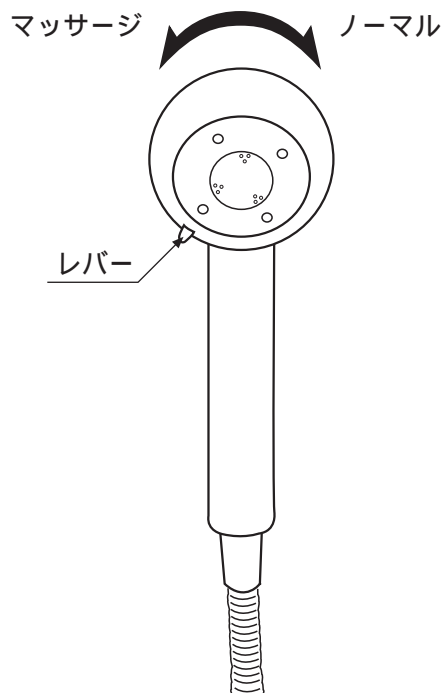


ノーマル

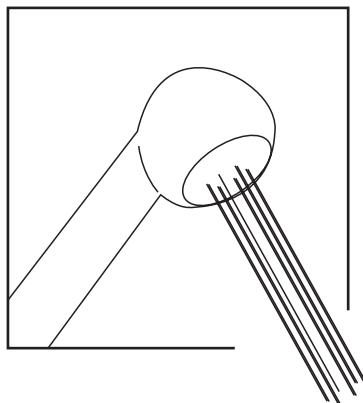


【ハンドシャワーの切り替え】

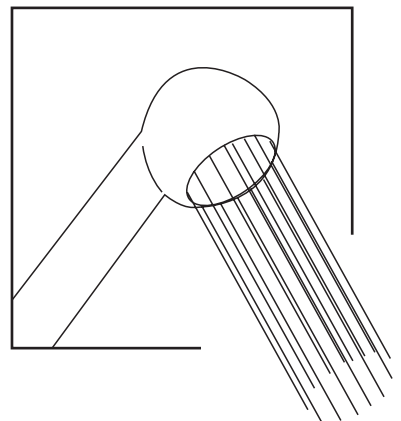
ハンドシャワー本体背面にあるレバーでシャワーを切り替えます。



マッサージ



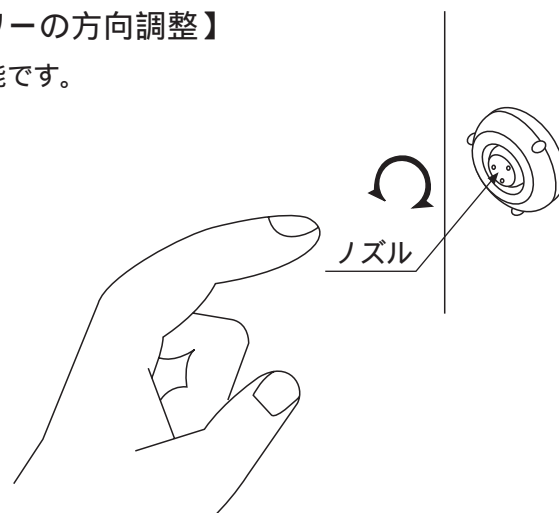
ノーマル



【ボディシャワー/ショルダーシャワーの方向調整】

シャワータワー内蔵のノズルは方向調整が可能です。

指先でお好みの向きに調整してください。



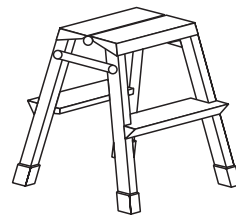
ダウンライトの電球の交換方法

電球を交換する際は、必ず電源スイッチを切り、十分冷えた状態で行ってください。

また、素手や濡れた手で電球を交換しないでください。

脚立等を利用して、足場を作ります。

バスタブ、シャワータワー、カウンター、窓等の上は危険ですので、絶対に乗らないでください。



【電球の交換方法】

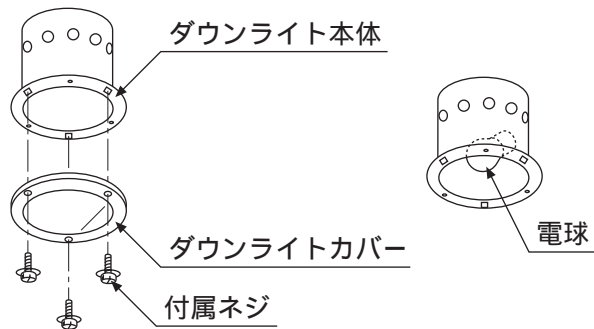
1. ダウンライトカバーを外します。

2. 電球を交換してください。

使用電球 : 一般電球 60W 口金 E26

3. ダウンライトカバーを取付けます。

詳細は、付属の説明書に従ってください。



お手入れ方法

【バスタブ、シャワータワー、カウンター、シェルフ、鏡、床、壁パネル、天井】

・湯あかや汚れは、乾いてからでは落ちにくくなりますので、ご入浴後排水するときに、スポンジか柔らかい布で軽く水洗いするか、中性洗剤で汚れを落とし、十分に水洗いをしてください。

【水栓、タオルハンガー】

・週に1回程度、乾いた布で拭いてください。

・水栓の吐水口の泡沫金具にゴミ等が詰まると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に掃除してください。

【窓、3枚引き戸ドア、バスタブの枕・ハンドル部分】

・通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

・汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

【吸込口（吸込口カバー）】

・通常のお手入れは、吸込口カバーの周りについた毛髪やゴミを取り除いてください。

吸込口カバー内に毛髪やゴミが溜まった場合は、吸込口カバーを取り外して掃除してください。

吸込口カバーを外した状態でジェットバスを運転しないでください。

【排水】

・バスタブの排水口や排水トラップのヘアークッチャーに毛髪やゴミが溜まると排水機能が低下して、悪臭の原因になったり、床面に水があふれたりしますので、週に1回程度掃除してください。

また、取り除いたゴミ等は排水口や排水トラップの中に流さないでください。配管が詰まる原因になります。

【目地（シーリング部分）】

・バスタブ、ハーフユニット、壁パネル、天井の継ぎ目部分にはシリコンシーリング材が施されています。ゴミ、汚れがつきやすくカビが発生することがありますので、週に1回程度、スポンジか柔らかい布に中性洗剤をつけて、汚れを拭き取ってください。目地材（シーリング）は防水性能上、大切な役割を果たしていますので傷をつけたりしないように注意してください。

アルカリ性、酸性の洗剤の使用は絶対に避けてください。

水栓の掃除方法

週に1回程度掃除してください。

・吐水ヘッドの泡沫金具にゴミ等が詰まると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

1. 吐水口の金具カバーを回して取り外します。(図1)
2. 金具カバーから泡沫金具を取り出します。(図2)
3. 泡沫金具を歯ブラシ等で水洗いします。(図3)

図1

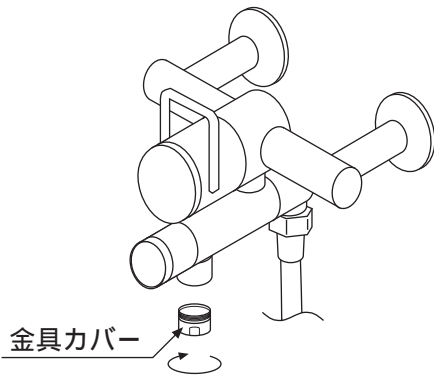


図2

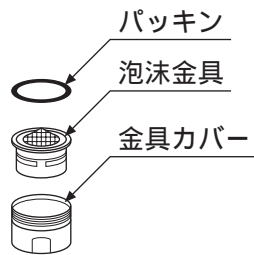


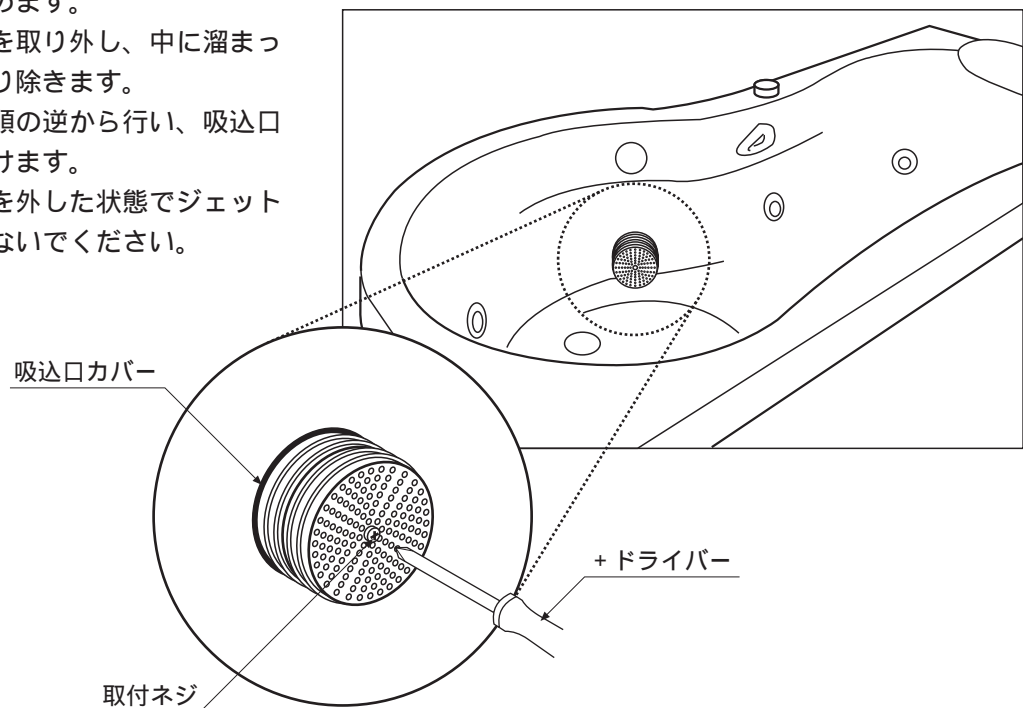
図3



掃除後は、取り外した手順の逆から行い、組立ててください。

吸込口（吸込口カバー）の掃除方法

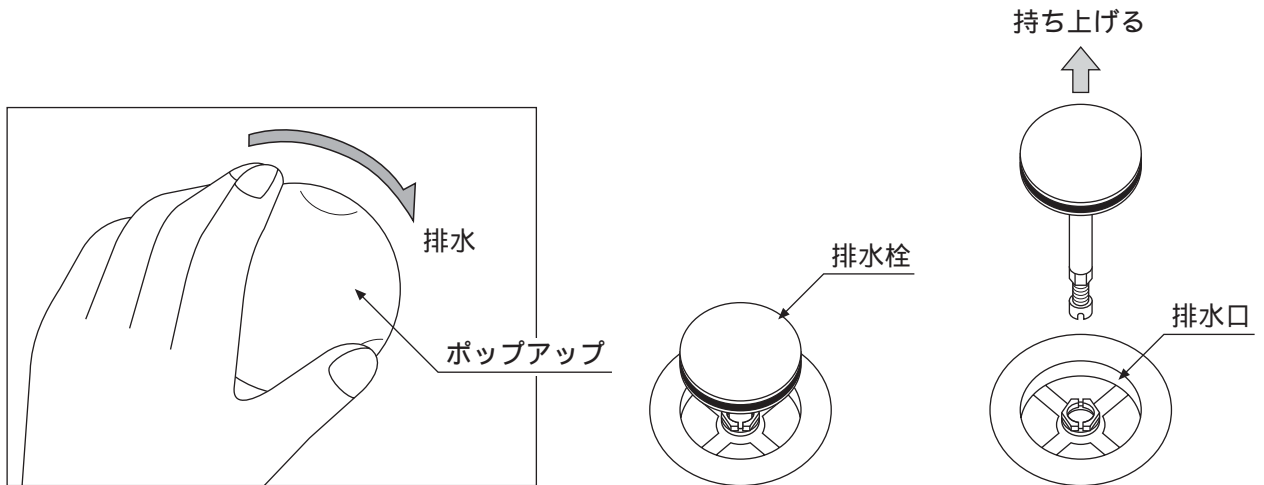
1. 吸込口カバー中央の取付ネジを+ドライバーでゆるめます。
2. 吸込口カバーを取り外し、中に溜まったゴミ等を取り除きます。
3. 取り外した手順の逆から行い、吸込口カバーを取付けます。
吸込口カバーを外した状態でジェットバスを運転しないでください。



排水口の掃除方法

週に1回程度掃除してください。

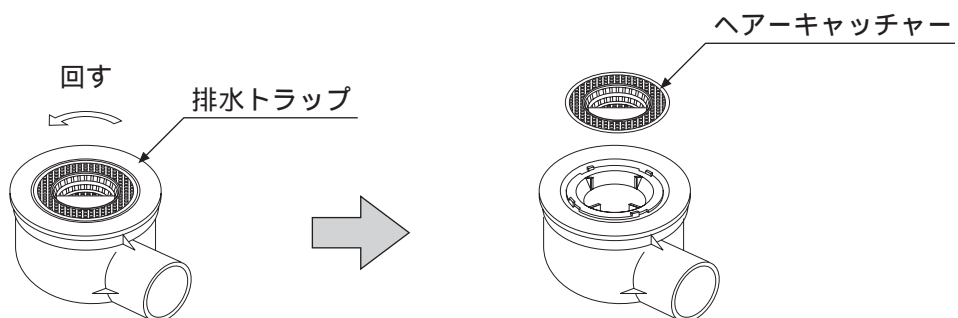
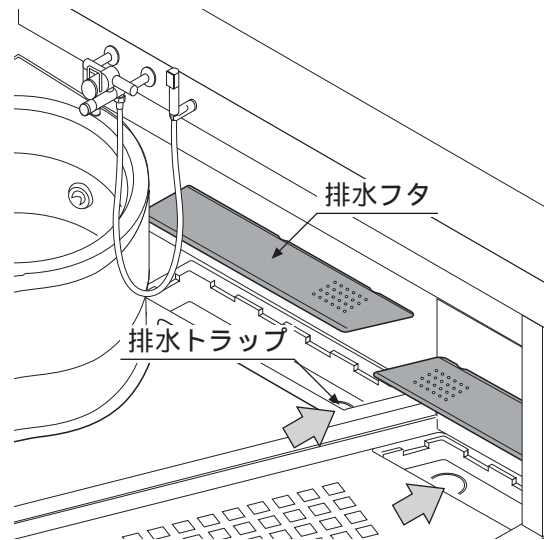
1. ポップアップを右に回して排水栓を開きます。
2. 排水栓を持ち上げて、取り外します。
3. 排水口に溜まったゴミ等を取り除き、取り外した手順の逆から行い、排水栓を取付けます。



排水トラップの掃除方法

週に1回程度掃除してください。

1. 排水フタを取り外します。
2. 排水トラップについているヘアーキャッチャーを反時計回りに回転させ、取り外します。
3. ヘアーキャッチャーに溜まったゴミ等を取り除き、取り外した手順の逆から行い、排水トラップに取付けます。
4. 排水フタを元の位置に設置します。



ストレーナーの掃除方法

1. メインシャワー本体を回して取り外します。(図1)
2. 保護カバーを外し、メインシャワーからストレーナーを取り出します。(図2)
3. ストレーナーを歯ブラシなどで水洗いします。(図3)

図1

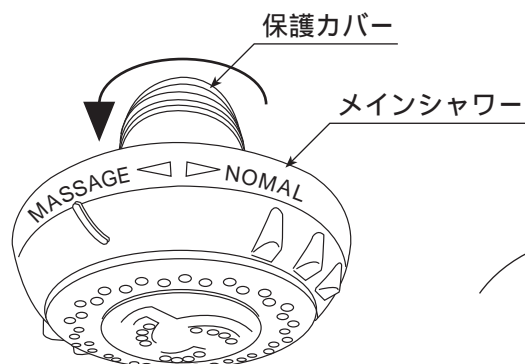


図2

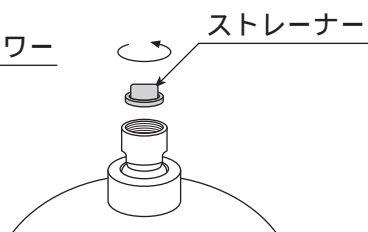


図3



掃除後は、取り外した手順の逆から行い、組立ててください。

故障かな？と思う前に

故障と思う前に、次の項目をご確認ください。

それでも直らない時や原因がわからない時は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社にご連絡ください。

現象	点検・調整
吐水量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 泡沫金具にゴミ等が詰まっていますか？ 泡沫金具を掃除してください。(「水栓の掃除方法」参照) ・ ストレーナーにゴミ等が詰まっていますか？ ストレーナーを掃除してください。 (「ストレーナーの掃除方法」参照) ・ 給水・給湯源に異常はありませんか？
高温あるいは、低温しか出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源が正常に作動していますか？また、給水圧力に大幅な変化はありませんか？
バスタブにお湯(水)がなかなか溜まらない。または、お湯(水)の量が徐々に減っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水栓がしっかりと閉まっていますか？ ポップアップをいっぱいまで左に回し、確実に止水します。 ・ 排水栓のパッキンに傷が付いていませんか？ 修理を依頼してください。
赤ランプ(ジェットシステム待機状態)が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブレーカーが落ちていませんか？
ON - OFF ボタンを押しても、ジェットシステムが運転しない または、運転中にジェットシステムが停止する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽の水位が低くないですか？ 黄ランプ(ジェットシステム操作可能状態)が点灯するまでお湯を張ってください
流量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吸込口(吸込口カバー)にゴミ等が詰まっていますか？ 吸込口(吸込口カバー)を掃除してください。

廃棄について

- ・バスルームユニット、バスタブ、シャワータワーを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。



保証書



品名	バスルームユニット	BAU4 - 2123SL
----	-----------	---------------

お買い上げ日		年	月	日
お客様	ご住所	〒		
	お名前	様	TEL () -	
販売店	住所			
	店名		TEL () -	

太枠内に記入の無い場合は無効になりますので、記入漏れが無いかご確認ください。もし記入されていない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

記

この保証書は、お客様の正しい使用状態において、万一本製品が故障した場合に、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

お客様へお引き渡しをいたしました日の翌日から起算して、防水性能の^{かし}暇庇については2年間、その他の性能の暇庇については1年間、無償で保証いたします。

(注) なお、暇庇とは、お引き渡しまでの間に発生した損傷・欠点により、本製品が本来備えているべき性能を満たしていない場合の損傷・欠点を指します。

(注) また、防水性能とは通常の使用状態で浴室外へ漏水しないことをいいます。なお、3枚引き戸ドアのガラリや浴室周囲からのハネ水、および特に悪影響を与えない程度の水滴等は対象外とさせていただきます。

暇庇についてお客様よりご指摘があり、弊社においてもその旨が認められた場合、無償にて修理、または、部品の交換をいたします。

1 取扱説明書等の注意書きに従って正常なご使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。

なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。

2 ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

3 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

4 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

- (a) ご使用の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (b) お買い上げ後の据付け場所の移動、落下や運送上の故障および損傷。
 - (c) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷およびその他の天災・地変による故障および損傷。
 - (d) 弊社のバスルームユニット用部品以外のものを使用して起きた損傷・故障。
 - (e) 消耗部品の取り替えや修理。
 - (f) 排水トラップのゴミの詰まり等による故障および損傷。
 - (g) 一般家庭用以外(例:業務用等)に使用された場合の故障および損傷。
 - (h) 車両、船舶等に搭載された場合に生じた故障および損傷。
 - (i) タバコの火、熱湯、洗浄剤、バスタブを傷める薬品(有機溶剤を含む殺虫剤、防虫剤、芳香剤等)の投入により発生した損傷。
 - (j) 本書のご提示が無い場合。
 - (k) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- なお、必ずしも上記の事項に当てはまらないケース等は、ご相談の上判断させていただきます。

《お客様へ》

この保証書は、本書に明示された期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社にお問い合わせください。

製品仕様

仕様	電圧・周波数	消費電力（W）
バスタブ	単相 100V・50 / 60Hz	800 / 1200W
ダウンライト	単相 100V・50 / 60Hz	一般電球 60W × 4 灯 口金 E26
換気扇	単相 100V・50 / 60Hz	12 / 12.5W 換気風量 141 / 135m ³ / h
ヒーター	単相 100V・50 / 60Hz	33W

アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

・ご氏名 ・ご住所 ・電話番号 ・お買い上げ日 ・異常の内容 ・品番

ホルムアルデヒド発散区分 内装仕上げ部分及び下地部分とも F
表示ルール 「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。



TOYO KITCHEN[®]

<http://www.toyokitchen.co.jp>

トーヨーキッチン&リビング株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 6 - 4 - 10

ユーザーサポートセンター 東京・南青山

お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040

福岡 092-729-1040 金 沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TR120

04.3